

Weekly Report

Rotary



東京八王子西
ロータリークラブ

●会長標語

会長 相川 博

よいことの
ために
手を取りあおう

RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

●2025-26 年度
国際ロータリー
会長メッセージ

2025-26 No.7 令和7年10月31日

ロータリーで人生を豊かに

今週のプログラム

- 第 2838 回 (10/31)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*唱都八王子児童合唱団
はちおうじキッズシンガーズ指導者
指揮者 松下耕氏
テーマ「宇宙に届いた歌声」

次回のプログラム

- 第 2839 回 (11/7)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*【三祝】

- *イニシエーション・スピーチ
久保朝陽会員

「おなかクリニックとおしり解放運動」についてお話ししたいと思います。これは、私が「元祖おしり解放運動」と考えているものです。43年前のとあるテレビコマーシャルの「コマでございませうが、おそろくここにいらつしやる皆様は記憶にあると思います。当時私は17歳、高校2年生の多感な時期であり、このCMを見たときは度肝を抜かれました。「お尻だつて洗つてほしい」という、当時特徴的なキャラクターの女優、戸川純さんが、お尻をプルプルと振りながら言うセリフは、私に非常に衝撃を与えました。これがおそらく脳裏に残っていたのだと思いますが、しばらくして私の中に蘇ってきたわけであり、これが「元祖おしり解放運動」でございます。



(医社)おなか会おなかクリニック
おしりセンター センター長 羽田丈紀氏

卓話「おしり解放運動」

私のおしり解放運動はどのようなものかといいますと、3つに分けてご説明いたします。

お尻の診察・診療

まず、1つ目の痔核の最新の手術についてご説明いたします。左の赤い部分は「内痔核」というもので、これが大きくなるとお通じのたびに外に出てきて、出血や痛み、べとべとするなどの煩わしい症状が出ます。これがいわゆる「イボ痔」でございます。

この治療は2005年に登場したジオン（AI）併用療法によって、治療の選択肢が大きく変わりました。過去は切るしかなかったものが、今は注射が登場し、切らなくても済むようになりました。これは当時、革命的な治療法として世に出てまいりました。主成分はアルミニウムで、AはアルミニウムのAでございます。自然界にも多く存在しており、明礬（みょうばん）は温泉に多く含まれています。温泉の効能書きに「痔疾患」と書いてあるのは、実際に痔に効果があるためであります。非常に良い治療で、痛くないわけですが、わずかに再発率があるというところがわかってまいりました。

実際の手術で切っていますから出血もしていますし、痛そうに見えますが、従来の手術はその奥の赤いところまで切除していたのに比べ、切除する面積は3分の1程度で、痛みも3分の1くらいです。非常に根治性も良く、これが現在の痔核治療の中心的な手術方法になっております。もちろんおなかクリニックでもこの手術方法を取り入れ、日帰りで行っております。一昔前は痔の手術は入院で行うのが一般的でしたが、ジオンの登場によって十分日帰りで治療ができる世の中になってまいりました。

センターで、患者さんは非常にゆつたりとした診療を受けることができます。おなかクリニックの外来患者さんはどんどん増えていっております。開院当初（2005年）から去年までの外来患者数の推移のグラフをご覧ください。と、右肩上がりになっております。「おしりセンター」が開設され、去年リニューアルされました。途中コロナ禍もありましたが、リニューアルの効果もあり、来年度以降もこの数が増えていくだろうと予想しております。

さらに「おしりセンター」の手術数の推移を見てみますと、このようになっております。2005年から2024年（去年）までの数字でございます。最初は村井院長が一人で、年間12件の手術をされていました。私が入職した2011年には76件、翌年には236件と伸びております。以降、ドクター仲間の週1や週2の協力を得て、手術数はどんどん増えております。さらに喜ばしいことに、今年の7月に後輩の伊藤大介医師が入職いたしましたので、来年以降さらに数が増えるの予想しております。外来も、以前は曜日によって肛門外来がない日もありましたが、現在では月曜から土曜まで全て肛門外来を運営しております。

2025年10月17日

これで緊急の患者さんにも十分対応できる体制になっております。

情報発信

「おしり解放運動」の2つ目、情報発信でございます。

まずは院内向けの情報発信です。おなかクリニックでは「イノベーションコンテスト」というものをよくやっておりまして、診療に関する新しいアイデアをスタッフに立案してもらい、企画・実施・評価しております。これはスタッフの教育にもなり、患者さんにより良い診療環境を提供することにも繋がります。スタッフの喜ばしい顔を見ることが、非常に嬉しいわけでございます。

次は、市民向けの公開講座です。おなかクリニックでは「おなか健康シリーズ」と題しまして、市民に向けてさまざまな情報を提供しております。今まで54回開催し、「おしりセンター」はその中で15回参加して、皆様に痔のお話や、トイレのお話、うちののお話など、いろいろな情報をお話いたしました。患者さんは熱心に聞いてくださいます。やはり、お尻は皆さんが毎日接するところでありまして、興味津々でございます。

情報発信の3つ目としましては、学会発表です。私が所属している学会・研究会の中で、最も重要視しているのは日本大腸肛門病学会です。ここではおな

かクリニックで行っている治療成績を発表し、より良い治療であることを世に広めています。また、内痔核治療法研究会（先ほどのジオン療法を中心とした研究会）にも毎年演題を出して治療成績を報告しております。

最後は、私が主宰している「愛宕おしり研究会」でございます。ここで一つ、情報として興味深いデータがあります。これも学会で発表する予定でございますが、これは「おしりセンター」の手術数の推移でございます。私が赴任しました2011年から2024年の手術数の変化のグラフです。一番上の青が痔核（いわゆるイボ痔）で、これは痔疾患の代表的なものですので、一番多いのですが、2番目のオレンジ色の痔瘻（じろう）や膿瘍（のうよう）も多く、その他に裂肛（切れ痔）や直腸脱など、いろいろな病気があります。この上の二つが重要な疾患になるわけでありまして、この10年間の推移を見てみますと、非常に興味深い結果が得られました。この痔瘻・膿瘍の数が年々増えていつ

ているのです。来年、再来年には痔核の数を逆転するのではないかと想像しておりますが、これは生活習慣が非常に影響していると考えております。八王子の皆様は生活の背景が、この10年間でかなり変化しているのではないかとということが見て取れるわけでありまして、厚木市立病院でも同じ数字をとってお

り、そこではさらに顕著にこの数字の変化が現れておりますので、これも非常に興味深い内容で、ずっと同じようにデータを蓄積しないと気がつかないデータでございます。

診療連携と後進の育成

「おしり解放運動」の3つ目、最後になりますが、おしりドクター間の診療連携と後進の育成でございます。年に1、2回ほど、みんなで集まりまして、対面でお尻の勉強をするという会です。慈恵医大の肛門外科の後輩たちが中心ですが、皮膚科や内科、血液内科、泌尿器科などのドクターも交えまして、幅広い情報を共有している会でございます。Facebookページも開設しており、情報共有に役立っております。現在200名ほどの方が参加しております。市民向けにはホームページも作っており、さまざまな情報を提供しております。このような活動を通じて、後輩のお尻に対する知識を深め、育成に役立っているのではないかと思います。

愛宕おしり研究会に参加しているのは、北は福島から南は静岡県富士市まで、合計44施設ございます。このようにほぼ網羅しているような内容で、どこに住まわれていてもここを紹介してあげたりすることができるといえるようなマップで、これもホームページに掲載しております。その中心は八王子市のおな

かクリニックの「おしりセンター」ということになります。

このように、私たちおなかクリニックのスタッフは非常に企画が大好きでございます。皆で集まって育て、お酒を飲んで楽しく過ごすということも重要視しております。これはリニューアルされた「おしりセンター」で、広いので皆で集まってパーティーをしているところの写真であります。これは私の還暦のパーティーで、今年の2月の写真です。この真っ赤なのが私でございます。

ます。ギターを弾いて歌ったりして、このように楽しくやっております。おなかクリニックは企画好きでございます。村井院長はじめ、皆で色々な企画をして親睦を深め、良い治療を皆様に提供しているクリニックでございます。

「悩めるおしり市民により良いおしり診療を」ということで、私のおしり解放運動のお話でございました。ご清聴、誠にありがとうございました。

第1回 相川年度

親睦ゴルフコンペ

10月15日（水）秋曇りの空の下、武蔵野ゴルフクラブにおいて、第1回相川年度親睦ゴルフコンペが開催されました。26名が参加し、優勝は三村副会長でした。おめでとうございます。主な順位は下記の通りです。（10位まで）

優勝	三村裕介	6位	梅田友章
2位	塚本達二	6位	橋本孝
3位	市川隆	8位	滝島徳久
4位	森崎博之	9位	草間剛
4位	立花探	10位	峯尾光成



例会報告

第2836回・2025・10・17（金）

◇司会

高橋光康会場監督補佐

◇開会点鐘 相川 博会長

◇Rソング

それでこそロータリー

◇お客様のご紹介

医療法人社団おなか会おなかクリニック おしりセンター

センター長 羽田丈紀様

◇食事と交歓 中華

◇出席報告

大田吉彦出席委員

会員118名中76名出席。

出席率67・86%。前々回10月

3日の出席率58・93%を

65・18%に修正いたします。

◇ニコニコ発表

福田邦人財務委員長

◇会長挨拶 相川 博会長

*昭和39年にアジアで初めて開

催された東京オリンピックの開

会式を記念して、体育の日

といえば1988年の祝日法

の改正で10月の第2月曜日

になつてしまいました。歴史的

な日であるということを考え

ると、私としては体育の日は

10月10日が良かったのではな

いかという思いがあります。

成人式も同じく1月15日か

ら変わつてしまい、残念に思

います。

*先週は高校1年の話をしたの

で、今週は高校2年の2学期

のことを話します。体育祭の

前日に前夜祭というのがあり

まして、それが終わった午後11時に17人の悪がきが集まり、8月の台風で倒れた5メートルの松の木を、一橋から引つ張つてきて、体育祭の準備が整っている校庭のど真ん中に穴を掘つて入れました。翌日の朝は体育祭に出ずに、17名全員で上野のツタンカーメン展に行きました。誰がその松の木を植えたのかは歴然としていたので、17名まとめて一週間の停学になりました。そして翌年の高校3年の2学期を迎えたら、その木がなくなつていたので、今度は校舎の裏のイチヨウの木を切つてまた植えて、再び17名まとめて停学になりました。時は過ぎ、卒業後40年経つた頃、あるスーパーゼネコンの窓口の方と昔話をしていたら、私たちがやつた松の木事件を引き継いで「植樹祭」をやり続けているということ、今では大きな鉢に植えた木を、その「植樹祭」の時だけ鉢から抜いて出してくるといふ、先生も認めるイベントになつていました。とても感慨深い思いがしました。2週続けてイニシエーション・スピーチになりました。ありがとうございます。

*メールボックスには、ウィークリー第6号を配布しました。

*本日例会終了後、クラブ創立60周年実行委員会を開催します。

◇幹事報告 立花 探幹事

*メールボックスには、ウィークリー第6号を配布しました。

*本日例会終了後、クラブ創立60周年実行委員会を開催します。

◇スピーカー紹介

村井隆三プログラム委員

スピーカー

医療法人社団おなか会

おなかクリニック

おしりセンター

センター長 羽田丈紀氏

テーマ「おしり解放運動」

謝礼贈呈

◇閉会点鐘 相川 博会長

◇スピーカー紹介

村井隆三プログラム委員

スピーカー

医療法人社団おなか会

おなかクリニック

おしりセンター

センター長 羽田丈紀氏

テーマ「おしり解放運動」

謝礼贈呈

◇閉会点鐘 相川 博会長

◇スピーカー紹介

村井隆三プログラム委員

スピーカー

医療法人社団おなか会

おなかクリニック

おしりセンター

センター長 羽田丈紀氏

テーマ「おしり解放運動」

謝礼贈呈

*例会を途中退席される方は事前に駐車券の処理をホテルスタッフまでお願いしてください。

◇スピーカー紹介

村井隆三プログラム委員

スピーカー

医療法人社団おなか会

おなかクリニック

おしりセンター

センター長 羽田丈紀氏

テーマ「おしり解放運動」

謝礼贈呈

◇閉会点鐘 相川 博会長

ニコニコボックス

2025・10・17（金）

◇相川会長・羽田先生の「おしり解放運動」心から応援しています。

◇立花幹事・羽田先生のおしりのお話楽しみにしています。

◇高松・クラブ新記録の開幕6連勝で現在1位。明日、明日とエスフォルタアリーナで試合です。お越し下さい。

◇三村・先日の第一回相川年度ゴルフコンペにて優勝させて頂きました。参加されたみなさまお世話になりました。

◇村井・今日はおなかクリニックおしりセンター長羽田丈紀医師を卓話に呼んで頂きありがとうございます。

◇大田・妻の誕生日祝有難う御座いました

◇菊池・羽田先生のおしりのお話楽しみにしています。

◇滝島・誕生祝いただきま

す。

◇山口・健康第一、羽田様の卓話楽しみにしています。

◇長尾・10/15（水）の親睦ゴルフコンペへ多くの方にご参加いただきありがとうございました。

（順不同・会員敬称略）

60周年実行委員会だより

N0.6

第6回実行委員会が10月17日（金）例会後に開催されました。

式典部会から記念講演の演題を「日本人の誇りと品格～次世代に伝える国のかたち～」としたいと提案があり承認された。又、式典での司会者を松村会員、小川会員にお願いすることが決定された。

事業部会からは、植樹の選定をしているとの報告があり、記念誌部会から「祝辞」をお願いすること及び「10年の歩み」のバックミュージックをロータリーソングとし、ピアノの野口さんをお願いすることが決まった。

総務・財務部会から予算案の修正が提出され、今後支出についてさらに検討をしていくこととなり、又記念式典の「チラシ」案が提出され、裏側部分を多少手直した上で印刷にまわすことが決まった。

歓迎部会からは、台中RC、ノンケームRCへの案内状（案）が提出され承認された。近日中にチラシと共に各担当チームリーダーから各RCへ発送をしてもらうことになりました。又、歓迎晩餐会は前日夜「うかい鳥山」で開催することが承認されました。台中、ノンケームRCメンバーへのおみやげに「カエル」の焼物が決まった。

尚、社会奉仕委員会の「生活困難者に対する米の供給配布事業」について、本年度は60周年記念事業の冠をつけた事業とし、実行委員会からも38万円を支給することが決まりました。次回実行委員会は11月28日（金）例会終了後に開催する。

創立60周年記念式典及び祝賀会

午後4時より
令和8年5月23日（土） 於 京王プラザホテル八王子



卓話「人が人らしくあるための六つの心構え」

2025年10月24日



大本山高尾山薬王院
中興第三十三世貫首

佐藤 秀仁氏

信仰の山から見た混雑の問題

私が修行しております高尾山薬王院には、講（こう）と呼ばれる信仰団体が多数ございます。講とは、ご信徒の皆様が純粋な信仰心に基づき、団体でお参りをしていただくための組織です。中には200人から300人規模の大きな団体もあり、群馬、埼玉、栃木など関東近県からバスを連ねて参拝されます。

しかし、この純粋なご信徒の方々が、実はこの秋の混雑期にはなかなかお参りができなくなつてきているという現状があります。その理由として、「高尾は混雑しているだろうから、ゆつくりお参りどころではないだろう」という懸念から、団体での参拝時期を混雑期からずらす、という現象がこの十数年続いています。

ます。

「人が多く出ていて良いですね」とお声掛けいただくこともございますが、お寺側としては、心の拠り所としてのお参りが妨げられている現状に、複雑な思いを抱いております。

景観と山頂でのマナーの変化

現在ご覧いただいておりますのは、山頂付近の景色でございます。これは初夏の様子ですが、大勢の人が集まっています。景観が素晴らしいですね。

特に近年、萩生田代議士のご尽力により景観伐採が行われ、木々を適切に伐採することで、景色がより見やすくなりました。高尾山は行政の管轄が複雑で、八王子市だけでは解決できない問題も多いのですが、東京都や国有林などとの連携により、見晴らしの良い山頂の景色が整ったのです。この山頂からは西側に向かって、富士山をしっかりと、はつきりと望むことができます。絶景が広がっています。

私も地元出身で、子供の頃の小学校の遠足といえば高尾山でした。今も遠足の方々は、大勢いらっしゃいますが、近年の山頂の雰囲気が大きく変わってきております。

その背景には、キャンプ用品がお求めやすくなったことが挙げられます。便利でおしゃれな

バーナーなどのキャンプグッズが普及し、それを持ち込んで車座になつてミニバーベキューのようなことを行っているグループが多く見受けられます。ソーセージやハムなどを焼き、そこでビールやワインを飲んだりして酒盛りをするのです。

そのようなグループが山の上にはたくさんおり、時には飲み過ぎて歩けなくなり、レスキューを呼ばざるを得ないという事態も起きています。人が大勢集まる場所には、残念ながらそうした人々も来てしまうのかと思いつつ、霊山としての静謐さが失われつつあることに懸念を感じています。

大自然への畏敬の念

しかし、高尾山には今も変わらぬ、日本人の心の奥底にある大自然への畏敬の念を感じられる瞬間があります。

例えば、12月の冬至の頃、20日か21日頃の夕暮れ時です。高尾山の山頂から西の空を望むと、夕日がちょうど富士山の山頂に沈む現象が見られます。近頃はこれをダイヤモンド富士と呼んでおりますが、言葉に尽くしたい美しさです。

夕日が沈んでいくにつれ、わいわいがやがやしていた人たちが、まるで潮が引くように静まり返ります。中には手を合わせてい

る人、頭を下げて何か祈っている人もたくさんいるのです。



開山と中興の祖

高尾山が霊山として定められたのは、今から1280年前、奈良時代の744年（天平16年）と伝えられています。

なぜこの高尾山が霊場として選ばれたのか。それは、この地の立地や、ダイヤモンド富士のような自然現象がもたらす、霊的な力を人々が感じることができたからではないでしょうか。そういった立地と状況こそが、霊山たる所以だと、今更ながら感じております。

高尾山薬王院の開山は、行基（ぎょうき）と言われている、日本で一番最初に大僧正という僧侶の世界では一番位の高いものをいただいた方でございます。

行基が活躍した奈良時代、当時の仏教は皇族や貴族など限られた階層のためのものでしたが、行基は「仏様の教えは、世

の隅々まで広めていかなければ意味がない」と、全国を行脚して仏教の教えを庶民に広めた方です。

その行基が、時の聖武天皇の勅命を受け、高尾山から見渡せる地域の人々が疫病や飢饉、災害などに見舞われないようにと強い願いを込めて、山の上にお寺（薬王院の前身）を建立されたのが始まりとされています。

その後、お寺は長らく荒廃しますが、南北朝時代の1375年（永和元年）に、京都醍醐寺の高僧、俊源（しゅんげん）大徳が入山し、高尾山を復興されました。

俊源大徳は、高尾山が修行と人々の祈りにふさわしい環境であるとして、山岳信仰の教えとともに真言宗の教えをこの地にもたらし、薬王院を中興（ちゅうこう）されたのです。

俊源大徳が薬王院を中興されてから、今年でちょうど650年となります。以来、高尾山薬王院は、世の人々の心の拠り所として親しまれ、愛され続けているのです。

現代を生きるための仏教の教え

高尾山薬王院は、今も大勢の方々が観光だけでなく、お参りや修行のために訪れる心の拠り所です。

私たち僧侶も日々、修行に励んでおりますが、謙虚でひたむ

きな信心こそが、心を修練へと導く本質的なご利益を与えてくれると感じています。

現代社会において、私たち一人ひとりの心が強くないと、生きづらい、困難な世の中であることは皆様ご承知の通りです。仏教では、このような時代だからこそ、心の修練をしっかりと整えるよう教えています。

お釈迦様の教えの原点

お釈迦様には多くのお弟子さんがいましたが、ある時、一人のお弟子が尋ねました。「これから人として幸せに、人間らしく生きていくためには、私たちはどうしたらいいでしょうか」と。

お釈迦様は深く頷き、極めてシンプルな答えを説かれました。「善を積み、悪を断ちなさい」

これは、「正しいことをしなさい、良いことを継続しなさい。悪いことをしてはいけない」という教えの核心です。しかし、いざ「善を積み」と言われても、具体的に何をすれば良いのか戸惑う人も多いでしょう。

そこで、お釈迦様は、善行の中でも特に実践すべき代表的な六つの善を教えられました。それが、六波羅蜜（ろくはらみつ）です。

六つの心構え

波羅蜜とは、サンスクリット語の「パーラミター」の音写で、彼岸（迷いの世界から悟りの世界）へ至る道という意味が込められ

ています。この六波羅蜜は、仏（悟り）を目指す菩薩（ぼさつ）が、慈悲に基づいて行うべき修行と心構えを示すものです。

一、布施（ふせ）…惜しみなく施す心 最も大事な行いです。金品に限らず、惜しみない笑顔や優しい言葉を施すことも含まれます。ケチケチせず、施しを行う心です。

二、持戒（じかい）…戒律を守る心 仏教徒としてのルールを守ることで、私たちの生活に置き換えれば、約束を守り、嘘をつかないということです。

三、忍辱（にんにく）…耐え忍ぶ心 苦難や屈辱をじつと耐え忍ぶことです。山伏の教えにもあるように、「たとえ無知な者から叩かれたり罵られたりしても、ひたすら耐え、心の中で仏を念じる」と教えられています。我慢と忍耐は現代にこそ必要な心構えです。

四、精進（しょうじん）…怠けずに努力する心 一生懸命、努力を継続することです。努力の積み重ねが、成功や喜び、そして他者の救いにつながります。「精進料理」の「精進」も、この努力を意味します。

五、禅定（ぜんじょう）…静かに心を鎮める心 心身を落ち着かせ、静かに物事を見つめ、考えることです。ただがむしやりに努力するだけでなく、時には立ち止まり、深呼吸をして、自分の気持ちや心の中を客観的に見つめ直す作業が必要です。

六、知恵（ちえ）…真理を見抜く心 これまでの五つの行いを実践し、それが尊いと判断できたときに生まれる真実を見抜く力です。

「布施」に込められた

「思いやりの心」

この六波羅蜜の中で、最も最初に来る「布施」は、あらゆる善行のベースとなる考え方です。

ロータリーのような奉仕団体が、困っている人に奉仕する活動の根底にも、会員同士が仲良くする気持ちの根底にも、この布施の心があります。

それは、「思いやりの心」と言い換えられるでしょう。

自分以外の人の喜びを、羨んだり妬んだりすることなく、自分の喜びのように感じられる心。「良かったね、私も嬉しいですよ」と思える心。

自分以外の人の心の痛みや苦しみ、悩みを、なるべく自分のことのように感じ、考えられる心。

この「思いやりの心」こそが、六波羅蜜の六つの行いすべてを支える基盤なのです。だからこそ、「布施」が最初に説かれます。

布施は、「生きとし生けるもの、すべての命を大切にしましょう」という教えにもつながります。争い事を好まない心、それはすなわち、相手に対する思いやりの心の欠如が、国家間の酷い争い事の原因となっているのだと痛感いたします。

私たち修行僧は、この六波羅蜜を、毎朝のお勤めやお経の中に込めて念じています。

皆様も、人生の起伏の中で、特に苦しく、もがき、ひっくり返るほど大変な時こそ、この六波羅蜜という教えを心に思い起こしてください。それはきつと、再び起き上がるための力になってくれるはずです。

霊気満山と日本遺産

現在ご覧いただいているのは、高尾山の山道、お寺に近い道です。日中は賑やかで、外国人観光客（インバウンド）も大勢いらつやいますが、朝のお勤めの時間帯や、雨が降ったあとの高尾山は、このように一変します。

樹齢600年、700年の大杉に霧がかかる。八王子の街から見ると、高尾山に雲がかかっている状態が、山の中ではこのような神秘的な光景となります。

古来よりお寺の人間は、これを「霊気満山（れいきまんざん）」という言葉で表してきました。仏様の力が目に見えて現れ、お山に満ちている、そんな神聖な状況を指します。

令和2年（2020年）、高尾山は「霊気満山高尾山」として、東京都で唯一、日本遺産に認定されました。これは、高尾山が日本の宝であり、それにまつわる全ての人々のストーリーや文化を大切にしていこう

という取り組みです。

当時、文部科学大臣であった萩生田氏のご尽力もあり、コロナ禍で世の中が冷え込む中にあつて、この日本遺産の認定は八王子の街にとつて大きな光となりました。

高尾山は心の洗濯場

皆様、経営者として、本当にそれぞれ日夜激務であられると存じます。ゴルフも良いですが、ぜひ高尾山へお越しください。古来より人々が心を理屈でなく洗ってきた空間が、高尾山なのです。

これはもう1000年前も600年前も今も、皆、同じような気持ちで山から下りてくるのです。下りてきた人は「今日、さっぱりしたな、すっきりしたな。明日から頑張ろう」というような気持ちになつていくのです。それが、それもそれは、あの山の中にはたくさんさんの命が活発に活動しているのです。

ぜひ皆様、手を合わせてくださいとまでは申し上げませんが、ふらつと歩いて来ていただいて、深呼吸をして、その生きる力、その空気を皆様の心の中や体の中にわつと取り込んでいただきたいと思えます。そして、お山を下りになった皆様、それぞれの人生や生活の隅々に、そういつた生きる力、「霊気満山」の本質的なご利益というものを発揮していただければ素晴らしいことかと存じる次第でございます。

例会報告

第2037回・2025・10・24(金)

◇司会

瀬沼庄次郎会場監督補佐

司会／
瀬沼会場監督補佐

◇開会点鐘 相川 博会長

◇Rソング 奉仕の理想

◇お客様のご紹介

大本山高尾山薬王院中興第三十三世貫首佐藤秀仁様、信徒部信徒課長桑沢俊宏様

◇食事と交歓 和食

◇出席報告

滝島徳久出席委員

出席報告／
滝島出席委員

会員118名中68名出席。

出席率60・71%。前々回10月

10日の出席率54・46%を

58・04%に修正いたします。

◇ニコニコ発表

西村和裕財務委員

ニコニコ発表／
西村財務委員

◇会長挨拶 相川 博会長

*昨日はプロ野球のドラフト会議が行われました。プロ野球のミスターとして知られる長

会長挨拶／
相川 博会長

嶋茂雄氏は引退後、立教大学に高額の寄付をされ、シンズン前にベースボールマガジンより選手名鑑が出ますが、出身校名は掲載されていても「卒業」等の表記はありません。中退される方も多いのですが、野球の腕が良ければ卒業したかどうかは全く問題ではないと思っています。

*高尾山にはお山の会がたくさんあり、当クラブ会員でいらした小澤元巳さんが講演だった八降講という講に入っております。現在は伊藤則久会員がまとめてくださっています。今日は佐藤貫首の卓話を楽しみにしておりますので、よろしくお願いたします。

◇幹事報告 立花 探幹事

幹事報告／
立花 探幹事

*本日は世界ポリオデーです。

テーブルには10／18に日本経済新聞に掲載されたPRデータを配布しております。

*新会員オリエンテーション第二期1回目が12／3(水)にル

ミエール府中で、2回目が12／11(木芝公園フロントタワーで開催されます。入会

3／4ヶ月の方が対象です。対象期間外でも未受講者は受講が可能ですので、参加希望の方は事務局までご連絡をお願いします。

◇委員会報告

宮原真吾社会奉仕副委員長

◇スピーカー紹介

池田勝プログラム委員長

スピーカー紹介／
池田プログラム委員長スピーカー 大本山高尾山薬王院中興第三十三世貫首佐藤秀仁氏
テーマ「人が人らしくあるための六つの心構え」

◇謝礼贈呈

開会点鐘 相川 博会長



●2025・10・24(金)

相川会長・佐藤貫首の卓話を謹んで拝聴いたします。

◇立花幹事・佐藤秀仁貫首のお話、楽しみにしております。

*本日はよろしくお願致します。

◆三浦・佐藤貫首をお迎えしましたので。

◇田辺・佐藤貫首をお迎えして。

◇馬場榮次・御前様の卓話、楽しみにしております。

◇田村・御前様のお話を楽しみにしております。

◇秋山・御前様の卓話を楽しみにしております。

みにしております。

◇伊藤則久・佐藤貫首の卓話 楽しみにです。

◇岡本・ようこそ八王子西ロータリーへ、卓話楽しみにしております。

◇榎崎雅彦・佐藤貫首の卓話 楽しみにしています。

◇小松・佐藤秀仁貫首の卓話 楽しみにしております。

◇橋本・佐藤貫首お世話になっております。本日はよろしくお願いたします。

◇滝島・佐藤貫首本日の卓話 よろしくお願いたします。

◇山口・青少年の健全育成にもご協力されています佐藤貫首の卓話を楽しみにしています。

◇黒須・55回目の結婚祝いありがとうございます。ありがとうございました。

◇粕谷・仕事の都合で御前様のお話を拝聴できず、誠に残念に存じます。心よりご祈念申し上げます。

◇平岡・先週の西武会観月会多くの会員の皆さまにご参加いただきありがとうございます。次回の2月6日総会新年会もよろしくお願致します。

◇塩野・昨日、横浜ベイスターズにドラフト1位で選ばれた小田康一郎は八王子リトル出身ですので応援よろしくお願いたします。

◇池田・佐藤秀仁様、本日の卓話よろしくお願致します。(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町14番1号 京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

<https://www.hachioji-west-rc.org>

会長 相川 博 幹事 立花 探 広報委員会 草間 剛 諸星宗幸 浅川立憲 金子裕二 松島 勝 淵上 安 山本俊明 藤巻 泰